

公共交通改善計画等に基づく取組状況について

1. 公共交通改善計画に基づく取組み

1.1 バス事業者の取組み

(1) 小学校副教材の発行・配布

- ミラクリ（未来クリエイター）は、株式会社ソーシャルサービスが企業と連携して副教材を制作し、小学校に無料で配布する学校教育支援事業です。
- 阪急バス株式会社及び阪急阪神ホールディングス株式会社の協力で、小学校の社会科及び総合的な学習の時間等の授業に役立つ冊子『くらしを支えるバスにどきどき』を発行しました。この冊子は、豊中市内の小学校（計9校）にも配布しました。

●副教材『くらしを支えるバスにどきどき』



1.2 豊中市及び周辺自治体等とバス事業者等の取組み

(1) バス運転士職業理解セミナーの開催

- 一般社団法人大阪バス協会および阪急バス株式会社の人事担当者によるセミナーが、バス業界やバス運転士の仕事に関する説明を目的として、ハローワーク池田、豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町、大阪府の共催により令和7年（2025年）2月3日（月）に豊中市立生活情報センターくらしかん（北桜塚2丁目）で開催しました。
- 開催当日は、参加者が44名でした。
- セミナーでは、一般社団法人大阪バス協会および阪急バス株式会社の人事担当者から、バス業界の現状、待遇改善の取り組み、仕事の様子について説明が行われました。また、セミナー終了後には、阪急バス株式会社の人事担当者と個別に相談できる機会も設けられました。

●バス運転士職業理解セミナー開催時の様子



●バス運転士職業理解セミナー開催告知チラシ

あなたの運転が地域を支える！

バス運転士職業理解セミナー

日時 令和7年2月3日（月） 予約制：定員50名
 14:00～15:00 下記：次元バーコードもしくは電話にて申し込みください
 (受付13:45～)

会場 豊中市立生活情報センターくらしかん 3階 イベントホール
 (豊中市北桜塚2丁目2番1号)

開催内容

- バス業界の今がわかります！
- バス運転士の待遇は改善されている！
- 後日、バス運転体験会に参加できるかも！
- バス会社の人事担当者に直接聞けます！
- セミナー終了後、個別相談もできます！
- 今、大型免許がなくてもめざせる仕事です！

まずはセミナーからご参加を！

2. 自転車活用推進計画に基づく取組み

2.1 豊中市の取組み

(1) とよなかサイクルスタンプラリー2024

- 自転車の活用による健康社会の実現をめざし、散歩感覚で気軽にまちと自転車を楽しむ“散歩”を推進しており、市民参加型イベントとして「とよなかサイクルスタンプラリー2024」を令和6年（2024年）10月～12月に開催しました。
- 期間中における参加者は841人、9箇所のスポットのうち5箇所以上でデジタルスタンプを取得した達成者は671人であり、達成率は約79.8%です。

「とよなかサイクルスタンプラリー2024」の概要

【実施期間】令和6年（2024年）10月1日（火）～12月1日（日）

【参加手順】

- ①事前にスマホから豊中市マチカネポイントアプリをダウンロード。
- ②スマホでアプリを立ち上げて「スタンプラリー」を開始。
- ③9箇所のスポットのうち5箇所以上デジタルスタンプをGETすると200ポイントが付与されます。

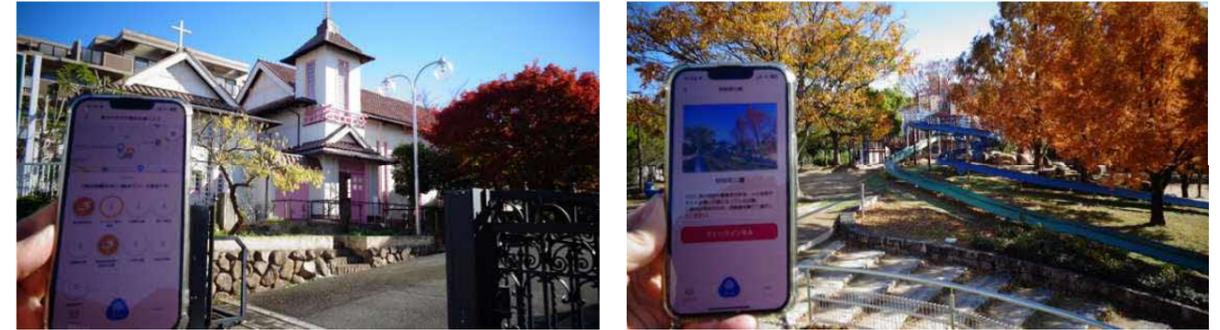
●広報とよなか（令和6年（2024年）10月号）による告知実施状況



●マチカネポイントアプリによる告知実施状況



●とよなかサイクルスタンプラリーでのチェックイン時の様子



●とよなかサイクルスタンプラリー実施時のアプリ画面

